

実質化した人・農地プランの概要

石巻市のホームページ <https://www.city.ishinomaki.lg.jp/cont/10454000/1300/20160329141535.html>

宮城県石巻市
稲井地区

中山間
農業地域

対象地区の状況

地区内の耕地面積	758.0ha
75歳以上の農業者の耕作面積	108.5ha
うち後継者未定	ha
うち後継者不明	88.4ha
中心経営体	40経営体
現状の経営面積	816.9ha
今後の経営面積	880.8ha
今後の引受意向（拡大分）	63.9ha

年齢分布図面



対象地の課題

- ・ 基盤整備事業未実施地区の農地集積が課題。
- ・ 大規模経営と兼業農家（個人経営体）との共存。
- ・ 個人経営農家の高齢化。
- ・ 離農者が就農者より多い。
- ・ 耕作放棄地の隣接地や周囲の農地に用水関係、病害虫等の問題が生じていることが課題。
- ・ 米価格の低迷により、農業に魅力を感じられないことが課題。
- ・ 農機具、施設等の更新時の資金確保、調達が課題。
- ・ 台風、大雪等の環境問題によるリスクの増加。

将来方針

- ・ 田については拡大希望の法人等の担い手を中心にマッチングを行い、集積・集約化を図る。
- ・ 畑についての借り受け希望者は未定。
- ・ 新規就農者については地域内で育成していく。
- ・ 物納は基本的に行わず、金納での手続きを行う。

将来方針を実現するための取組方針

- ① 農地の貸付け等の意向
今後、後継者不明農地について、情報収集する。
- ② 農地中間管理機構の活用方針
将来の経営農地の集約化を目指し、農地所有者は、出し手・受け手に関わらず、原則として、農地を機構に貸し付けていく。
- ③ 基盤整備への取組方針
(基盤整備未実施地区) 棚橋地区・亀山地区・大瓜西部地区・井内地区については、基盤整備の取組についての話し合いを継続していく。
(基盤整備実施地区) 暗渠、用排水の再整備 など